

新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法について

- ◆ 全ての心停止の傷病者に感染の疑いがあるものとして対応してください。
- ◆ 確認や観察の際に、傷病者の顔と救助者の顔が近づきすぎないようにしてください。
- ◆ 成人の心停止に対しては、人工呼吸を行わず胸骨圧迫と AED による電気ショックを実施してください。
- ◆ 胸骨圧迫を開始する前に、ハンカチ、タオル、マスクなどがあれば傷病者の鼻と口にそれをかぶせるようにしてください。エアロゾル(※1)の飛散を防ぐことができます。
- ◆ 子どもの心停止(※2)に対しては、人工呼吸の技術を身につけていて、人工呼吸を行う意思がある場合には、胸骨圧迫に加え人工呼吸も実施してください。その際、手元に人工呼吸用の感染防護具があれば使用してください。
- ◆ 実施後は、速やかに石けんと流水で手と顔を十分に洗ってください。
- ◆ 傷病者の鼻と口にかぶせたハンカチなどは、直接手で触れないようにして捨ててください。

※1 エアロゾルとは、ウイルスなどを含む微粒子が浮遊した空気のことです。

※2 子どもの心停止は、窒息や溺水など呼吸障害を原因とすることが多く、成人に比べて人工呼吸の必要性が比較的高いとされています。

力を合わせ、この難局を
乗り越えましょう！

